

センターだより なつし

第 78 号 令和 4 年 6 月 1 日 編集発行:夏井市民センター ☎ 53-2581

“土” から知る郷土の歴史（第 1 回）

本年度の第 1 回目は、「モシリユウと龍泉洞」の見学を実施します。

日本で初めて確認された恐竜「モシリユウ」の化石産地と茂師（もし）海岸の不整合露頭（一部時代が欠落し、連続しない地層が接するところ）の見学をします。三陸ジオパーク認定ガイドさんが同行しますので、楽しく学びましょう。

また龍泉洞では、2 億数千万年前にできた珊瑚などからなる石灰岩が長い時間をかけて地下水に侵食されてできた様子など、岩泉町の三陸ジオパークルートを満喫できる内容となっています。感染症防止対策等により、できないと判断した場合は、中止といたします。

開催日 令和 4 年 6 月 25 日（土）

◎時 間 8 時 30 分～16 時 00 分

◎集 合 夏井市民センター正面玄関
（8:20 集合、受付開始）

◎参加費 1,100 円（龍泉洞見学科、
小・中学生は 550 円）

※その他、昼食代は自己負担、各自で
注文することとなります。

◎持ち物 水分補給用の飲み物など

◎定 員 12 人（市役所のバスを使用）

◎行 程 ※天候などにより、内容変更となる場合があります。

8:30 夏井市民センター発→9:30 小本駅モシリユウ化石レプリカ見学

→茂師海岸・熊の鼻展望台・モシリユウ化石発見場所見学（ガイドあり）

→道の駅いわいずみ（見学・昼食）→13:20 龍泉洞（龍泉洞新洞ガイドあり）

→14:30 龍泉洞出発（途中、江川ドリーネ立ち寄り）→16:00 夏井市民センター着

※バス乗車時マスク着用。結構歩きますので、歩きやすい靴でご参加ください。

◎申し込み締め切り 令和 4 年 6 月 19 日（日）



三陸ジオパークは、「悠久の大地と海とともに生きる」をテーマとして、「繰り返される災害に立ち向かい将来に備える」「地球規模の大地と気候変動から成り立ちを知り、地球を語る」「豊かな資源と人々の暮らしを再生し未来を創る」三陸の姿を後世に伝え、学ぶ地域を目指しています。

【新型コロナウイルス感染症対策】※次の方は、参加できません。

- ・当日、37.5℃以上の発熱がある方、講座前 1 週間以内に風邪症状など体調不良があった方
- ・2 週間前までに感染の多い地域に住んでいる方との濃厚接触があった方

6 月 25 日（土）は、
喫茶コーナーでのコーヒー販売 & ワロックお絵かき会
（6/5（日）の予定で周知しておりましたが、開催日が変更となりました。）

“一日市場”を今年も開催します！

令和4年10月16日(日)川代交流館において、4回目となる一日市場を開催することと決定いたしました。後日に出店者を募集しますが、今から販売するものを作るなど準備をしてみたいはいかがでしょうか？

また同時開催される、第23回大かぼちゃ祭りのかぼちゃコンテストのジャンボかぼちゃの種がまだあります。そろそろ苗作りにはギリギリの時期ではありますが、ぜひ挑戦してみてくださいね！(種は、夏井市民センターで配布しています。)



楽しそうに話し合いをするつどいグループの皆さん。新メンバー大歓迎です♪

夏井百景

夏井小学校の伝統行事となっている『生平駒踊り』の練習風景です。初めて参加する児童は「楽しい！でも難しい」と、笑顔を見せてくれました。元気な馬を表現して飛び跳ねるのが大変だそうです。見ていると元気をもらえる一体感を感じました。



駒踊りは旧南部藩で多くの地域に伝承される民俗芸能です。生平駒踊りは、駒形神社に奉納するため、明治初期に始められたといわれています。第二次世界大戦により中断されましたが、昭和35年頃に復活させようとの声が上がりました。子ども達に指導をする生平駒踊り保存会の皆さんは「一緒にやりたい人はいませんか？楽しいですよ」と、話していました。

今後の予定

* 6月10日(金)

ノルディックウォーキング講座

※詳しくは、センターだより5/15号をご覧ください。

* 6月11日(土)

みんなのセンターの花壇づくり

* 6月22日(水)

夏中ヤンボラ部開講式

※学校を通じて募集チラシを配布します。

※放課後子ども教室の参加者を随時受付中※

学童クラブへ行く前に参加できます。